

# ルーブリック評価

## 科目

## デザイン材料

本時の位置 第3皮革 3加工とデザイン (5 / 5回)

本時の目標 皮革の特性を理解し、特性を活かしたデザイン提示ができる。

学習の観点 \ 評価	A	B	C
知識・技術	本時は評価しない	本時は評価しない	本時は評価しない
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図案中に皮革の特性が活かされている。</li> <li>・皮革であるべき必然性がある。</li> <li>・利用対象者が明確であり、対象に対して適切な処理が考案されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図案中に皮革の特性が用いられている。</li> <li>・利用対象者が定まっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図案中に皮革の特性が活かされていない。</li> <li>・皮革である明確な意図がない。</li> <li>・利用対象者が定まっていない。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・材料を選択する判断基準を考察し、デザイナーに必要な倫理観（無秩序な材料使用の防止など）を身につけようとしている。</li> <li>・材料の種類を積極的に調べ、利用方法を検討しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザイナーに必要な倫理観（無秩序な材料使用の防止など）を身につけようとしている。</li> <li>・材料を教科書を利用し、利用方法を検討しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザイナーとして必要な倫理観を身につけることができていない。</li> <li>・材料の適切な利用を検討できていない。</li> </ul>